

警戒レベル	市が発令する避難情報	準備や作業にかかる時間も想像してみましょう。
1		<p>警戒レベル1 ～日頃の準備～ できることから始めましょう</p> <p>①自宅は安全ですか？ ②避難先の候補は、複数設定しましょう。 ③防災訓練に参加しましょう。</p> <p>○防災メールまもるに登録完了 ○家族間の連絡手段を確認する。(携帯電話) ○食料の備蓄は家族みんなの7日分を目標、非常持ち出し品も防災バッグに入れておく。 ○避難先の候補は ①サンコア(徒歩5分) ②〇〇公民館(徒歩7分) ③久留米の実家(車で20分)</p>
2		<p>警戒レベル2 ～早め早めの情報収集～ デマ情報には注意を</p> <p>①情報収集手段は、何がありますか？ ②市のメールサービスやアプリも活用しましょう。</p> <p>○お母さんは、テレビやインターネットで気象情報などを確認 ○お父さんは、風で飛ばされそうなものを家の中に移動させる。 ○兄妹で玄関に置いている非常持ち出し品が入った防災バッグの中身に不足品がないか確認する。</p>
3	高齢者等避難	<p>警戒レベル3 ～避難の判断時期～ 大丈夫だろうを疑いましょう</p> <p>①早めの避難が必要な方はいませんか？ ②開設されている避難所を必ず確認しましょう。</p> <p>○お母さんは、筑後市のホームページで開いている避難所を確認する。 ○筑後市コミュニティ無線放送により確認する。 ○おばあちゃんと子供たちは、早目に避難する。(付添は、お母さん) ○お父さんとお母さんは、連絡をこまめに取り合う。(1時間に1回)</p>
4	避難指示	<p>警戒レベル4 ～危険な場所から全員避難～ 外が危険なら上階へ</p> <p>①必要なものは、忘れていませんか？ ②家族全員が避難行動をとります。</p> <p>○お父さんは、お母さんと連絡を取ってから避難する。</p>
5	緊急安全確保	<p>警戒レベル5 ～身の安全確保～ 落ち着いた判断で命を守る</p> <p>①家の外が危険な状態である。 ②命を守る行動をとる。</p> <p>○もしも逃げ遅れてしまっていたら自宅の2階で安全な場所へ移動する。</p>

ポイント①

- ・ハザードマップで被害予測を確認する
- ・アレルギー対応の食品や常備薬など家族に必要な備蓄品を準備する

ポイント②

- ・情報収集手段は複数確保する
- ・家族の役割を早めに確認しておく

ポイント③

- ・避難する時には、地域の人と声を掛け合うことも大切
- ・荷物は必要最小限

ポイント④

- ・避難の前に屋外の状況をしっかり確認する

ポイント⑤

- ・住まいや地域の状況によっては在宅避難も有効